

(株)豊田自動織機様 ボランティアありがとうございました

11月6日(日) (株)豊田自動織機 社会貢献グループ東知多工場班長会9名の方が、“福祉施設ボランティア”に来てくださいました。駐車場の草刈り、ウッドデッキのペンキ塗りなど普段ではできない作業をしていただき大変助かりました。

東知多班長会 森田さんの感想です。

「今年もコロナ禍の影響で人数制限・作業前の検温・こまめな消毒等、制約の多い中での活動にはなりましたが、天候にも恵まれて気持ちいい青空の下でペンキ塗装、草刈りなどの活動をさせてもらい



ました。りんりん様ご協力のもと、互いに工夫を凝らして今年度の東知多班長会スローガン“距離は遠く、心は近く！”を実践することができた事に感謝をしています。

来年以降も、りんりん様と東知多班長会のこのような関係をコロナに負けずに継続していきたいです。

ボランティア活動をさせていただきありがとうございました。

おいしいお弁当もいただき、ごちそう様でした。」

東知多工場班長会の皆さん今年もきれいになり、ありがとうございました。



駐車場の草刈り



ウッドデッキのペンキ塗り



令和5年(2023)1月

No.94

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
https://rinrin.or.jp/ E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかい支援がりんりんを支えています。

令和4年度賛助会員

荒木 琴美 (敬称略)

ご寄付ありがとうございます

荒木 琴美 杉 文雄 植田 敏夫 竹内 村上 光男
(有)森牧場 みさわ精肉店 肉の石川屋 じば工房
リヴェールニッ坂 (株)パロー半田店 V・ドラッグ
フードバンク愛知 無印良品 IKEA (株)アイワコーポレーション
Amazon「みんなでクリスマス」プログラムでご支援いただいた皆さん
(敬称略 順不同)

りんりんのできごと

りんごクラブ

- 10月 ☺ハロウィーン 駄菓子屋
- 11月 けん玉・こま検定スタート
- 12月 みんなでランチ みんなで大掃除

★やなべっ子食堂 (配布)

- 10月 ドライカレー弁当 70食
- 11月 やきにく弁当 60食
- 12月 からあげ弁当 60食

★やなべ小町

- 10月 お手玉作り 12名
- 11月 千支の置物作り 12名
- 12月 さをり織り・ブローチ作り 10名



「衣浦菊花会」会員様より今年も見事な菊を持ってきていただきました



～ ヘルパー研修会 ～

- 10月 全体研修「認知症とは？」…………… 51名
- 11月 障がい者支援「当事者の話を聞く」…………… 29名
- 12月 障がい者虐待防止のさらなる推進のため…………… 26名

多世代交流事業

	10月	11月	12月
生き生きサロン	72名	47名	52名
さをり織り	30名	28名	42名
絵手紙	11名	12名	11名

(R4/12月末現在)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
24名	41名	81名	146名

(R4/12月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひいたします。

2023年は新美南吉生誕110年を迎えます。

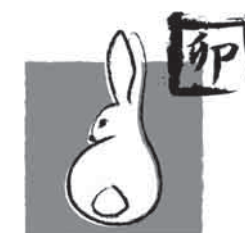
りんりんはPRサポーターとして登録をしており、1月4日からは開幕祭として様々なイベントが開催されています。昨年末に“特定非営利活動法人 ごんのふるさとネットワーク”で岩滑の景観マップづくり(半田市都市計画共催)に参加しました。「南吉作品から岩滑の景観を考える」と題して新美南吉記念館遠山館長の案内で、ゆかりのある場所を散策しました。

南吉が子供の頃、お経を習い「ごんごろ鐘」に登場する寺のモデルになった“光蓮寺”。「狐」などで描写されている榎の木の生垣が残る風景。別名 黒鉄街道とも呼ばれた“大野街道”。南吉が、養家と生家を往復した時に通った“岩滑八幡社”。この八幡社は4作品に登場します。「ごんぎつね」に登場する常滑焼の土管を使用した“赤い井戸”。岩滑城主の中山勝時が建立した“常福院”では盆踊りが行われ、南吉も良く踊っていたそうです。これら岩滑の町は、地理的特徴として知多半島を縦断する街道と、横断する街道の交差点に形成され各種店舗がそろった、小さい町でした。南吉は街道沿いの生家で道行く人々を見ながら育ち、人間観察の眼を養ったため、たくさんの作品が世に出たようです。

久しぶりに町を散策しましたが、両側にあった榎の木の生垣の風景が片側だけになっていたり、所々に新築の住宅が増えたりして随分変わってきていると感じました。風景は変わってきても、この岩滑地区で出来あがった作品が残っていき、それを伝える活動をしている方もいます。

1月にりんりんの交流会でウォークラリーを開催する予定です。この地域に事務所を構え、また、岩滑を知ってもらうことも目的の一つになっています。

まだコロナの終息は予測できない状況ですが、南吉生誕110年を盛り上げていけるよう、協力したいと思いますので、皆様今年もご支援の程よろしくお願ひいたします。



理事長 渡邊 千恵

半田地区観光マップ作成

～やなべまち歩き～

半田地区介護予防・生活支援協議会(ちいさなおせわ会議)では、「安心して暮らせるはんだ」をスローガンに、高齢者を含むすべてのみなさんが、もし困りごとを抱えても、ご近所やその地域に暮らす方々のささえあいにより、安心して暮らし続けることができる地域をめざし、様々な立場のメンバーで話し合いを進めています。

10/2(日) 半田市自立支援協議会権利擁護部会の企画である「観光マップ作成・やなべ編」に参加しました。

この企画の目的は、地区の様々な観光名所を知ることで、自分の住んでいるまちを好きになる。誰もが暮らしやすいまちであることを地域の人に知ってもらう。まちの古い歴史を知っている大人が子どもに伝えることで、多世代交流を図る。実際にまちを歩くことで、体験型のふくし共育を行う。以上のことを目的に、合理的配慮の提供の視点を踏まえた半田地区の観光マップを作成するという事です。

この日は矢勝川の彼岸花がまだきれいに咲いていて、岩滑小学校をスタート、新美南吉生家、八幡神社、ででむし広場、矢勝川の土手、りんごびあ、という順路で車椅子ユーザーを含め総勢40名ほどが参加しました。岩滑区のスタンプラリーも行われており、観光スポットでは、スタンプを押してもらったり、クイズに答えたりしました。1時間半かけて観光名所を歩き、地域の子どもたちが学生や大人に観光名所を説明する姿や、車椅子ユーザーを気遣う場面も見ることができました。また、多目的トイレの設置場所や、ベンチがあるところ、段差や砂利道で歩きにくいところなども確認することができました。“誰もが楽しめるまち”にするためにどのような工夫があるといいなど、活発な意見が出ました。ゴールのりんごびあでは、子ども食堂が開催されており、その概要説明も聞くことができました。

この“まち歩き”は、半田地区4つの小学校区で実施されました。どんな観光マップができるか楽しみです。



デイサービス便り

10/12.13 運動会

利用者さんと「座って出来る運動会」をしました。

“足でボール回し”や“バスケットゴールの玉入れ”など、スタッフ手作りのふわふわでやわらかく軽いボールで、皆さんが参加できるよう工夫をしました。少しでも体を動かすことが出来て良かったです。

利用者さんたちも楽しそうでした。



12/9 岩滑小学校のぞみ学級交流会をしました。



のぞみ学級の子どもたちとオンライン交流会をしました。子どもたちの劇「たぬきの糸車」と音楽発表での合奏・合唱はとても上手でした。利用者さんたちと一緒に歌った「ふるさと」も楽しかったです。デイサービスからは、お菓子をプレゼントしました。

利用者さんたちは子どもたちとの交流を、とても喜んでいました。早く一緒にクリスマス会ができる日が来ると思います！のぞみ学級の皆さん、ありがとうございました。また来春の交流会を楽しみにしています。

12/19.20 クリスマス会



職員のハンドベルの演奏でクリスマス会が始まりました。ハンドベルの“日の丸・ジングルベル”の演奏に続き、みんなで“おめでとうクリスマス・ジングルベル”を合唱しました。

最後に大抽選会があり、皆さん大変盛り上がりました。プレゼント何がもらえたのかな？



Amazon「みんなでクリスマス」プログラムご支援者様

ご寄贈ありがとうございました



りんりんは、「ほしい物リスト」に子ども食堂で配るお菓子や文房具を掲載しています。たくさんの方々からたくさんの方々の寄付物資の支援を受けました。

ご寄付を下さった皆様ありがとうございました。

りんりんのホームページからAmazonの「ほしい物リスト」を開くことができます、ご支援お願いいたします。



※このプログラムは、全国各地で物資の支援を必要としている団体・施設・個人を、Amazon.co.jpを通じてサポートできるプログラムです。それぞれの支援先が作成した「ほしい物リスト」から商品をご購入いただくことで、簡単に物資の支援が出来ます。

“介護者茶話会” フラワーアレンジメント教室開催

11月16日 介護者茶話会を開催しました。介護者さん5名・利用者さん1名の参加がありました。

まずは器やお花の色選びからスタート。講師の先生のアドバイスを受けながらお花のアレンジをしていきます。最初はちょっと緊張気味だった方もお花に癒され、笑顔いっぱいになりました。

集中してアレンジしている方もおられました。いつもご家族の介護をされている中、大変なことや大切にしていることなど、お話にも花が咲いていました。

コロナ感染対策の中での短い時間でしたが、お花にパワーをもらいながら、皆さん楽しいひと時を過ごして頂けたようです。

